

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【公開番号】特開2006-316098(P2006-316098A)

【公開日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2006-046

【出願番号】特願2005-137149(P2005-137149)

【国際特許分類】

C 0 8 F 20/10 (2006.01)

C 0 8 J 9/06 (2006.01)

C 0 8 K 5/00 (2006.01)

C 0 8 L 33/04 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 20/10

C 0 8 J 9/06 C E S

C 0 8 K 5/00

C 0 8 L 33/04

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

G P C 測定法による重量平均分子量が 1 0 万以下の分子を 1 0 質量%以上含むプラスチック用アクリル系重合体微粒子と、加熱によりガスを発生する発泡剤と、可塑剤とを含有することを特徴とするアクリル系プラスチック組成物。

【請求項 2】

G P C 測定法による重量平均分子量が 1 0 万以下の分子を 1 0 質量%以上含み、加熱時に架橋結合を生成する官能基を有するプラスチック用アクリル系重合体微粒子。

【請求項 3】

請求項 2 記載のプラスチック用アクリル系重合体微粒子と、加熱によりガスを発生する発泡剤と、可塑剤とを含有するアクリル系プラスチック組成物。

【請求項 4】

請求項 1 または 3 記載のアクリル系プラスチック組成物を用いた成形体。